

鹿児島県漁海況週報

平成21年9月3日発行(8月27日～9月2日)
第2320報(旧暦:7月8日～7月14日/月齢6.7～12.7/潮汐:小潮～大潮)



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

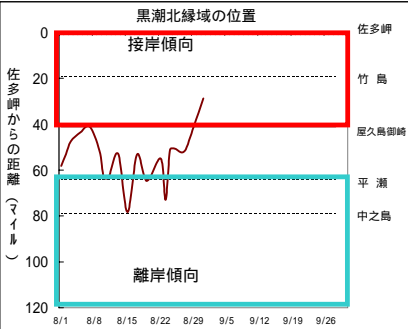
8月25日に屋久島御崎の南9.7マイル付近にあった黒潮北縁域は、その後北上し、8月31日現在、竹島の南9.7マイル付近にある。

黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は9月2日現在、37マイル付近にある。

定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、与路島、甌海峡で0.1～0.3 降温し、中之島で変わらず、その他の海域は0.2～1.0 昇温した。平年比較では、全般に“かなり高め”～“著しく高め”となった。



表面水温

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	30.3	+0.6	+1.3	著しく高め
鹿児島	29.5	+0.8	+1.9	著しく高め
佐多岬	29.4	+1.0	+1.5	著しく高め
竹島	29.4	+0.4	+1.2	著しく高め
屋久島御崎	29.6	+0.2	+1.2	かなり高め
中之島	29.6	+0.0	+1.0	かなり高め
笠利崎	29.6	+0.7	+1.6	かなり高め
与路島	29.6	-0.1	+1.4	かなり高め
与論	29.8	+0.4	+1.4	かなり高め
甌海峡	29.8	-0.3	+2.2	著しく高め
甌島西	30.1	-	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は8/31～9/1
串木野 - 那覇定期客船観測は9/1
甌島西(浮魚礁)観測は9/3

【漁況】

定置網

西薩南部海域では、シイラ(1kg前後主体)が2～5ト/日、マルソダ(400～500g)が300～600kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側ではカマスワラ(5～10kg)が週計で50尾、カハチ(2.5kg)が20尾/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側ではカマスワラ(4～8kg)が20尾/日、シイラ(2～8kg)が70～80kg/日、マルソダ(200～300g)が70～80kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で36統がソウダガツオ、キンガミ、カス主体に40トの入網。志布志湾南部海域では、週計でマルソダ、マアジ、ヤマトカス主体に12.4トの入網。

キビナゴ刺網

甌海域では、2～5箱/隻/日の漁。西薩南部海域では、4～11箱/隻/日の漁。熊毛海域では、15～20箱/隻/日の漁。

ブリ網い付け漁

南薩海域～鹿児島湾口部薩摩半島側では、9月1日に各地で漁が始まり、多いところで6kg前後主体に25尾/日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ単釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

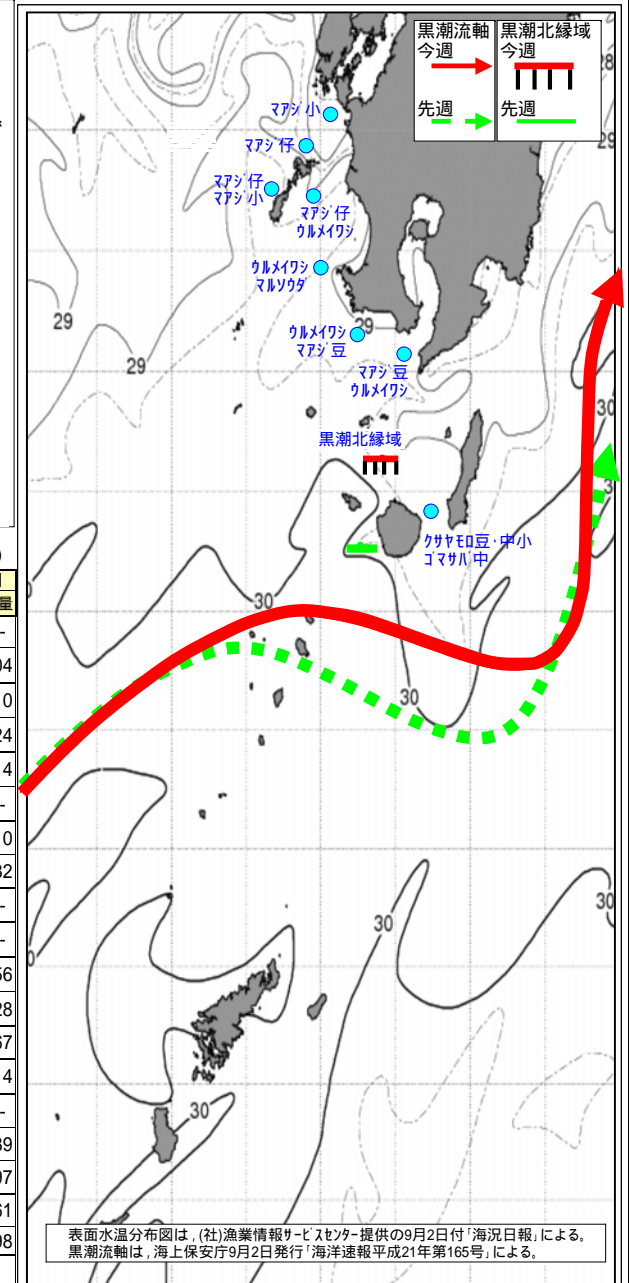
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(ト)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前年同期(第2271報)			
								前週	前年同期		
								隻数	漁獲量		
旋網	阿久根	大	0	-		-	-	0	0		
		中	18	283	甌西 甌東 繩瀬 長島	マアジ仔60 ウルメイワシ15 マアジ小8	15.7	28	377	29	404
	枕崎	大	3	45	島間沖	コマザル中64 マアジ中21 マアジ中小7	14.9	6	134	6	310
		中	28	525	枕崎沖 野間池沖 島間沖 立目崎沖	ウルメイワシ36 マアジ豆35 コマザル中9	18.8	26	265	24	924
	内之浦	中	0	-			-	1	2	1	4
	山川	中	0	-			-	0	0	0	-
計	大	3	45			14.9	6	134	6	310	
	中	46	809			17.6	55	644	54	1,332	
東海旋網	阿久根	0	-			-	0	0	0	-	
	枕崎	1	40		モロ小42 コマザル豆26 オアガム16	39.6	1	221	0	-	
棒受網	阿久根	104	135	阿久根沖 長島	ウルメイワシ86 ソウダガツオ5	1.3	98	151	96	156	
	内之浦	7	13		ウルメイワシ99	1.8	6	10	13	28	
定置網	内之浦	36	40		ソウダガツオ48 キンガミ22 カス12	-	38	17	47	67	
刺網	阿久根	63	4	甌	キビナゴ100	0.1	79	6	49	4	
カツオ単釣・海外旋網	枕崎	大	0	-		-	0	0	0	-	
		小	0	-			-	1	1	5	39
		海旋	0	-			-	0	-	1	697
	山川	中	1	8		カツオ小92 キルダ6	7.7	0	-	10	61
		海旋	0	-			-	0	-	1	798
	瀬戸内	小	-	-			-	-	-	-	-

その他

西薩海域では、刺網でイビ(200g前後)を多い船で20kg/日、ごち網でマダイ(200～300g)を多い船で50kg/日、フグかごでサバ(200～500g)を100～150kg/隻/日の漁。大隅半島南部海域では、たもすくいで中ヒウオを120～130尾/隻/日の漁。志布志湾海域では、底曳網でイボダイ(200g)を40～50kg/隻/日、ソイトヨ(100g)を40～50kg/隻/日、ハヒ(1kg前後)を40～50kg/隻/日の漁。種子島海域では、一本釣りでカハチ(4～7kg)を多い船で20～30尾/日の漁。屋久島海域では、一本釣りの2～3日操業でハマダイ(1～2kg)を多い船で150kg/隻、アダイ(700～900g)を多い船で180kg/隻、マダイ(4～5kg)を多い船で300kg/隻の漁。奄美南部海域では、旗流し釣の2～3日操業でキルダ・キルチ(20～30kg)を400kg/隻の漁。

パシヨウカジキ情報

流し網では、甌海域で20～30kgサイズを多い船で8尾/日、西薩海域で18～30kgサイズを多い船で10尾/日、西薩南部海域で25～30kgサイズを1日1隻のみ10尾、鹿児島湾口部大隅半島側で17～26kgサイズを週計で13尾の漁。定置網では、西薩南部海域で20～25kgサイズが多い日で4尾、鹿児島湾口部薩摩半島側で22～28kgサイズが週計で12～13尾の入網。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の9月2日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁9月2日発行「海洋速報平成21年第165号」による。